学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部研究科等番号・名称：9 連合農学研究科

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 I 教育水準 4. 学業の成果</p> <p>【判断理由】 【原文】 「学業の成果に関する学生の評価」については、<u>学生に対するアンケート調査の内容は、学業の成果に関する学生の評価を判断する上で十分なものではなく、顕著な変化があったと認められないことから、期待される水準を下回ると判断される。</u></p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「学業の成果に関する学生の評価」については、<u>学生に対するアンケート調査を実施しており、指導教員に対する満足度や研究の進捗状況に関して学生の評価が高いことから、期待される水準にあると判断される。</u></p> <p>【理由】 本アンケート調査は、学業の進捗状況を的確に把握するために、博士課程2～3年次学生31名を対象に実施しており、その回収率は100%である。その中で、「鳥取連大の教育について」に関する項目では、指導教員について「満足」または「どちらかと言えば満足」と回答した学生は30名以上（全体の97%）である。また、「研究の進展」に関する項目では、「順調」または「ほぼ順調」と回答した学生は21名（全体の84%）であることから、一定の学業の成果を得ていると判断できる。</p>	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 本観点は学生からの意見聴取の結果等から、学業の成果について判断するものであるが、現況分析における顕著な変化についての説明書の記載では、学業の成果を判断する上で十分なものではなく、判定を変えるまでには至っていないため。</p>